

2024年度（令和6年度）事業計画書

＜事業計画策定の前提＞

2024年度の事業計画書および予算計画は、博物館の来場者等が新型コロナウイルス感染症まん延以前に戻りつつある現状を踏まえ、来場者等の感染症対策や安全対策に取り組みながら、積極的に事業を進めていくこととする。

＜基本方針＞

1. 博物館の展示内容及び展示方法等を見直し、博物館のさらなる知名度向上を図る。
2. 講習会、イベント、セミナー等の開催に係る職員の負担軽減、作業の効率化、内容の充実を図る。
3. 賛助会員制度を見直し、新たな会員の確保を図る。
4. 人材育成事業（奨学金、育英及び研究助成）を拡充し、さらなる社会貢献を図る。

公1 木材や合板等に関する資料等の収集及び展示・公開

- (ア) 書籍、雑誌等の収集分類
- (イ) 展示について、配置・内容・方法の見直し
- (ウ) ホームページの一部見直し
- (エ) ベニアレーサー等の展示関連機器類の保守・点検
- (オ) 4階の配置等（機器類、木育コーナー等を含め、配置や整理等を行い、安全性等の向上を図る）の検討

公2 木材や合板等の有効利用及び需要拡大等に資する情報の普及活動、及び自然環境教育事業

- (ア) 定期情報誌「PLY（ぷらい）」の編集発行
- (イ) 第16回「木と合板」写真コンテストの実施
- (ウ) 2024年「合板の日」記念式典（11月開催予定）の実施
- (エ) 第7回合板一枚コンペの実施
- (オ) 小学校等の団体見学の受入れ
- (カ) 合板産業アーカイブの作成
- (キ) 江東区木材関連企業等との情報交換等の実施
- (ク) ワークショップ（いつでも工作体験、夏休み木工教室、ワンコイン工作教室）の実施
- (ケ) 館外イベントへの出展・参加（JKフェア、深川ウッドフェス他）
- (コ) 木材等に関するセミナーの共同開催等の実施

公3 奨学・育英及び助成事業（給付型）

- (ア) 奨学・育英事業
 - ①応募者：江東区及びそれ以外の東京都区内に在籍する高校生で、経済的理由等により就学が困難で、所属する学校長の推薦を受けた者。
 - ②選考方法：応募者の中から選考委員会にて選定し、理事会にて最終決定
 - ③募集人数：15名（昨年11名）
 - ④給付額：360,000円／人

(イ) 研究助成事業

- ①応募者：35歳以下で大学院に在籍し、日本木材学会、日本木材加工技術協会、日本木材保存協会、木質構造研究会など木材関連の学協会の学生会員または正会員である者。
- ②選考方法：応募者の中から選考委員会にて選定し、理事会にて最終決定
- ③募集課題数：4課題（昨年4課題）
- ④給付額：600,000円／人

収1 ウッドマスター講習会

- ①基礎講座（Web講座）年2回開催
木材関連業界の新入社員及び若手社員を対象とした木材・木質材料関連の基礎講座
- ②中級講座（合板関連中級講座：Web講座）
木材関連業界の中堅社員を対象としたレベルアップ研修
- ③木材関連中級講座：専門的内容に特化した樹種識別講座を検討

収2 物品販売

- ①ミュージアムショップの商品販売の見直しと拡充
- ②イベント等での商品販売